

2017 ITU 世界選手権カナダペンティクトン大会に参加して

佐世保市 下村雅樹

今回、8月23日(水)~30日(水)の期間で初めて海外のトライアスロンレースに参加してきました。まずは初の海外レースの不安を軽減してくれた佐世保のチーム **FREE** の同志6名とサポートでカナダまで同行してくれた妻に感謝致します。

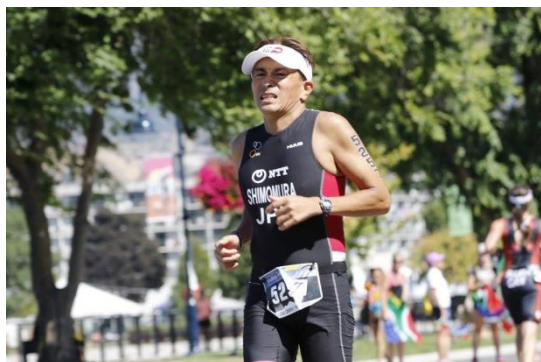
8月27日(日)午前6時35分、お陰様で無事にスイムのスタートをきる事が出来ました。気温は24℃以下でウエットスーツ着用になり、海水と淡水の違いはあるもののいつものペースで泳ぎだす。淡水ということで多少浮きにくい感覚はあったが、いつものバトルがほとんどなく、またいつもの緊張による呼吸の苦しさもなく順調に沖に向かっていきました。距離は宮古島と同じ3キロ。一周回ということでかなり折り返しまで距離があったが、同じスピードの選手をぴったりマークし、良いペースで泳ぎ切ることが出来ました。スイム記録 57分06秒

バイクのトランジションでは思うように筋肉と脳が働いてくれず、身体はよろよろとふらつき、バイクバックは他選手のと間違えてまた戻ったりと散々だった。たぶんスイムが一周回だったので一度陸に上がる休憩がなかったのが原因と思われる。何とか乗車ラインまでたどり着きバイクスタート。トランジションタイム 4分42秒

バイクの距離は五島ミドルとほぼ同じ120キロ。事前にドラフティングチェックが非常に厳しくペナルティ **BOX** に入らなかった場合は **DNF** になるので注意するように・・・と念を押されていたのでドラフティングにはかなり気を使い最初の40キロは様子を見ながら走る。40キロ過ぎからはアップダウンがある湖の周回コースになりそれを二周。一周目をいつものペースにペースアップしていたら太ももに異変が……。これもスイムのノンストップが原因なのだろうか。何度も何度も両太ももが攣りそうな状態になり、その都度補給でしのいだが案の定二周目はかなりのペースダウンになってしまった。海外選手からこれでもかというくらい沢山抜かれた。抜かれて悔しい気持ちもあったが海外選手に交じって頑張っている自分もカッコ良かった(笑) バイク記録 3時間38分37秒



バイク後のトランジションは順調にクリアし、いよいよ最後のランスタート。距離は30キロ。五島より10キロも短いと思いたいところだが、実は今年6月の五島大会はバイク終了した後、右足の足底筋に強い痛みがありランを棄権している。その時は右足を地面につけない状態だった。今回もその不安が的中し、走り出した途端に違和感があり走れない。でも地面に着けないことはない。まだ五島の時よりまし。よし行こう！何時間かかっても絶対完走する。と、覚悟を決めて一步一步前に進んでいった。またまた大人数から抜かれた。抜く選手の邪魔にならないように路肩に近い場所を歩くスピードで進んでいく途中、抜かれたりすれ違ったりする日本選手や佐世保の同志から声を沢山もらい嬉しかった。その思いもあってか5キロほど痛みを我慢して進んでいったら徐々に痛みがなくなりペースを上げれるようになってきた。お陰様で最後はラストスパートまですることができ無事に感動のゴールが出来ました。



ラン記録 2時間 57分 38秒
合計 7時間 41分 33秒
総合順位 318位/821名
カテゴリー 51位/68名

改めて今回のレースに共に参加した103名の日本選手団とサポートして頂いたスタッフの皆様、そして別ツアーで衣食住を共にしたチームFREEの同志と妻に心から感謝致します。ありがとうございました。

